



KUMAMOTO

The Weekly Bulletin
GREEN Rotary-Club

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

R.I. 会長テーマ 「ロータリーのマジック」

R.I. 会長 ステファニー・A. アーテック

2024～
2025年度
テーマR.I. 2720地区テーマ 「寛容な心でロータリーの未来、
そして若者の未来を考えよう」R.I. 2720 地区 ガバナー
三村彰吾熊本G.R.C.テーマ 「ロータリーに目的を持ち
人生を豊かにしよう」

熊本グリーンRC会長 宮部康弘

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311■創立：平成元年2月22日 ■会長：宮部康弘 ■幹事：河島一夫 ■会報担当：田中慎二
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

第 1558 回

2024 - 2025 年度 第 33 回

令和 7 年 4 月 28 日

【例 会】

1. 閉会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

・「我等の生業」（ロータリーソング）

来訪者紹介（宮部康弘会長）

来訪者なし

友情の握手

会長挨拶（宮部康弘会長）

皆さんこんばんは。私每ですが、日曜日に 25 年ぶりに阿蘇へ仲間に誘われ 4 人でツーリングに行って参りました。飲み会の席で話が盛り上がり行くことになったのですが、当初はあまり乗る気がしていませんでした。バイクも借りないといけないし、事故も心配だし、なにより久

しぶり過ぎて乗れるのか？という不安がありました。しかし、いざ出かけてみるととても楽しくて充実した休日になりました。便利な世の中で、ヘルメットにインカムを取り付けてのツーリングで、仲間とワイワイと話しながら美しい阿蘇の大自然と気持ち良い風を全身に受け、小国で蕎麦を食べ、カフェでアイスクリームを食べ、山吹水源で湧き水を飲み、最高の時間でしたが、熊本に帰ってくる途中、仲間のバイクが突然動かなくなり立ち往生になりました。私は夕方から予定があったので先に熊本へ帰ってきたのですが、そこから 1 時間程度の道のりでしたが、とても長く感じ、さっきまでは時間があっという間に過ぎたのに…と、こんなにギャップがあるのか、と自分でも驚きました。何とも仲間の有難さを感じる休日となりました。本日のこの例会も同じではないか、と思います。毎週、ここにくれば仲間に会える、この1時間は私の人生にとってとても大きな意味がある、とあらためて感じております。それでは本日もよろしくお願いいたします。

グリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。

というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

卓 話 予 定

5/12 「第5回クラブ協議会」（新旧合同）

5/19 青少年関係の卓話の予定

5/26 例会後半は西里のほたる観賞会の予定

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

<地区大会報告>

◆記念講演について

講師:千 玄室 氏

演題:「自然共生 ロータリー」

内容:・戦時中に悟ったお茶の心

- ・世界平和はアフターユースの精神から
- ・ロータリアンとして奉仕の種をまきなさい



地区大会全景

■ 記念講演



裏千家 前家元／国際口
公益財団法人ロータリー日本財団理事長

千 玄室 氏

大正12年京都府生。同志社大学法学部経済学科卒業。ハワイ大学修学。韓国中央大学大学院博士課程修了。文学博士。昭和39年千利休居士15代家元を継承。裏千家今日庵庵主として宗室を襲名。平成14年嫡男に家元を譲座し、千 玄室に改名。

現在の主な役職に外務省参与、ユネスコ親善大使、日本・国連親善大使(外務省)、日本国 観光親善大使(国土交通省)、公益財団法人日本国際連合協会会長、公益社団法人日本馬術連盟会長、在京都ペルー共和国名誉領事、京都大学大学院特任教授、ハワイ大学教授。国内外で名誉博士号を多数受けている。

また、1954年 京都南ロータリークラブ創設につき、チャーターメンバーとして入会(現在: 京都南RC名誉会員)。1965年7月 京都ロータリークラブへ移籍。職業分類 茶道。1975年～1976年 国際ロータリー2650地区ガバナー、1988年～1990年 国際ロータリー理事、1998年～2002年 ロータリー財団管理委員、2012年～ 公益財団法人ロータリー日本財団理事長。

◆指導者育成セミナーについて

講師:尾見 茂 氏

演題:「ポリオ根絶～ロータリーへの感謝と期待～」

内容:

- ・ロータリーの1.5 億円が世界を救った
- ・パンデミックは起こるのか?
- ・ロータリーvsビルゲイツ→
- ガザ・パキスタンの現状

■ 地区指導者育成セミナー



公益財団法人結核予防会 理事長

尾見 茂 氏

自治医科大学名誉教授
NPO法人「全世代」代表理事
独立行政法人地域医療機能推進機構 名誉理事長

1978年自治医科大学卒(一期生)。卒業後、東京都立墨東病院研修医、伊豆七島勤務医等。1990年よりWHO西太平洋地域事務局に勤務し、小児麻痺(ポリオ)の根絶対策などで陣頭指揮。2020年、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 副座長、新型インフルエンザ等対策有識者会議 新型コロナウイルス感染症対策分科会 会長などを経て、

2022年4月より公益財団法人結核予防会 代表理事、独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)名誉理事長。2022年6月より公益財団法人結核予防会 理事長 現職。

2025 年 4 月 25 日 熊本東ロータリークラブ 田中俊憲



令和 7 年 3 月 26 日、熊本市総合体育館にて第 47 回新世代のための青少年卓球大会が開催されました。この大会は当クラブの創立 15 周年記念事業として始まったもので、第 10 回大会では韓国からも参加があり、国際的な大会ともなっています。

2016 年の熊本地震の際、会場である体育館が被災して使えなくなり大会開催が危ぶまれましたが、クラブ及び関係者のご尽力により被災の少なかった熊本市南区にある城南総合スポーツセンターを会場として開催することができ、

今回まで継続しています。

過去の本大会に参加した選手は 21632 名になり、今も社会人になって各方面で活躍している選手がいることは誠に喜ばしいことです。今回も優勝目指して熱戦が繰り広げられました。

ただ、本大会はスポーツを通じた青少年の健全育成を目的としたものです。勝利を目指して頑張ってもらうのと同時に様々な形で応援してくれる全ての方、仲間や先生方、そして保護者の皆様に感謝の気持ちを忘れずこの経験を通じて人として益々成長してほしいと願っています。3 年後には 50 回記念大会迎えるこの大会です。これからも青少年の成長のためにクラブ会員一同で大会を開催していきたいと思っています。

